

第48回大分県消費生活審議会「消費者教育部会」の結果（概要）

1 開催日時

平成29年3月6日（月）1時30分から3時まで

2 開催場所

大分県消費生活・男女共同参画プラザ2階 大会議室

3 出席者

○委員

学識経験者	青座真貴子委員、熊谷和世委員、財津庸子委員
消費者	青木博範委員、井田雅貴委員、吉岡尚美委員
事業者	森 奈美委員、吉岡 徹委員
行政	江田正彦委員

（以上 9名）

※欠席委員：深見憲一委員、増田 裕子委員

○事務局

消費生活・男女共同参画プラザ所長

兼 県民生活・男女共同参画課長

〃 次長

〃 消費生活班参事

〃 〃 主幹

〃 〃 副主幹

〃 〃 主査

〃 〃 主査

後藤 素子

佐藤誠一郎

藤田寿美恵

薬師寺啓子

東 千佳子

大原 利枝

濱田 誠吾

（以上 7名）

4 公開、非公開の別

公開

5 傍聴人数

0名

6 議題及び結果

(1) 議事録署名委員の選任

議事録署名委員に、吉岡尚美委員と江田正彦委員が選任された。

(2) 議事

消費者教育に係る取組について

本年度、アイネスが実施した消費者教育に係る取組実績について報告するとともに、来年度の実施予定の消費者教育・啓発等について説明を行った。

○主な意見・質問等

- ・来年度実施予定の小学校向け「消費生活出前講座」について、おおよその目標や実施見込みはどのくらいか。
- ・学校現場では、消費者教育をどの教科のどの学年で実施するか等の位置付けが必要と思われる。
- ・講師の質の向上が重要ではないか。
- ・小学生の頃から消費者としての意識を持つことは将来の「かしこい消費者」に結びつくと思うので、小学校における消費者教育はとても大切なことだと思う。
- ・他県の教材や講座内容等を活用し、効率的に消費者教育を進めていくとよい。

7 会議の資料名一覧

- 資料1 「消費者教育に関する連絡会議」の開催状況について
- 資料2 「アイネス消費者教育フェスタ」開催実績
- 資料3 消費者教育に関する実態調査報告書
- 資料4 平成29年度 小学校向け「消費生活出前講座」実施要領
- 資料5 消費者教育・啓発講座等開催実績
- 資料6 消費者教育アドバイザー派遣事業（文部科学省）